



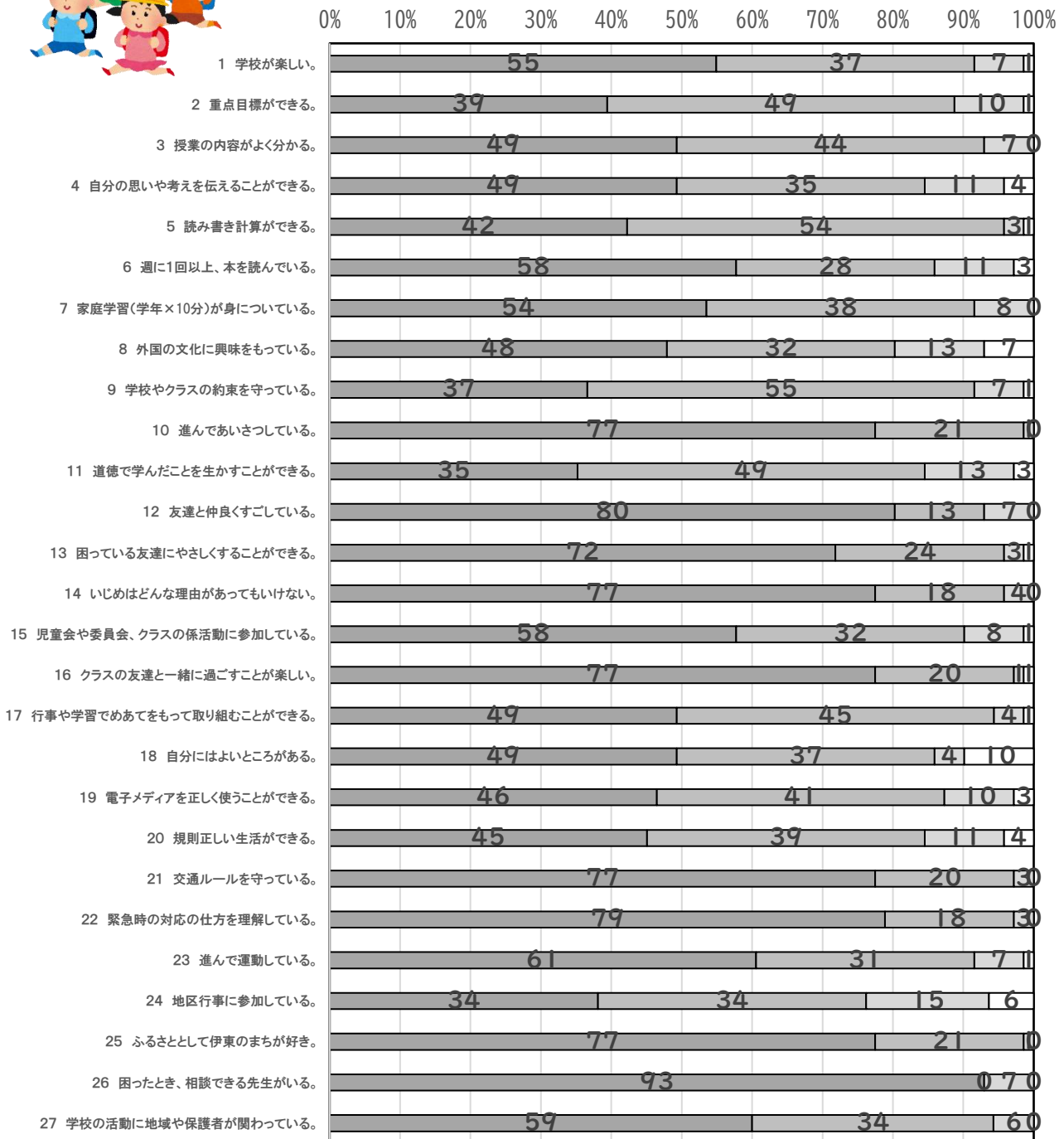
おおむろ

伊東市立池小学校 NO. 21
令和6年1月24日発行
文責：萩原義勝

2学期末に協力をお願いしました学校アンケートの結果を受け、児童と保護者の結果をグラフに作成しましたので、ご一読いただきますようお願いいたします。



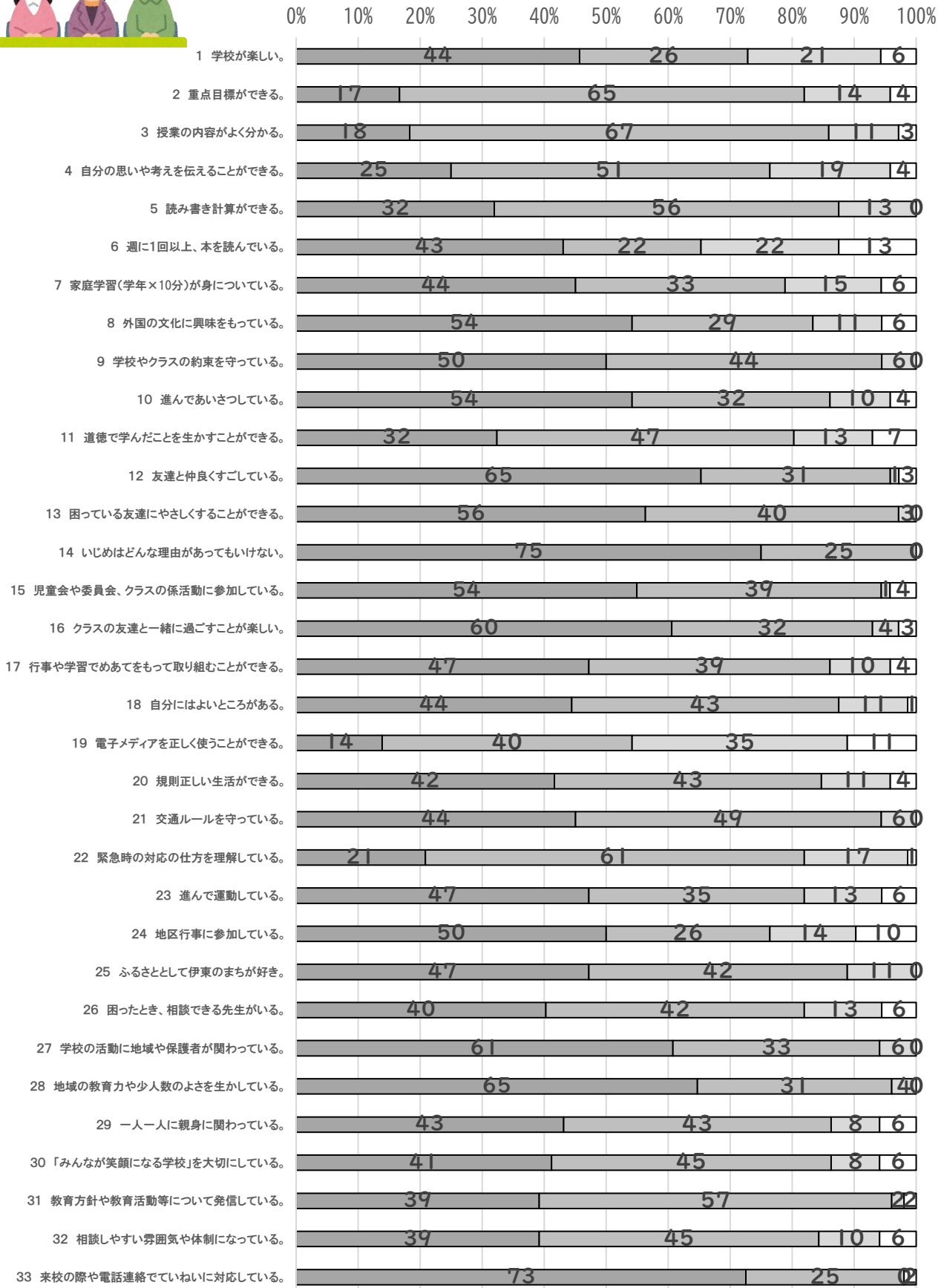
2学期末 児童アンケート結果



とても当てはまる
 当てはまる
 あまり当てはまらない
 全く当てはまらない



2学期末 保護者アンケート結果



とても当てはまる
 当てはまる
 あまり当てはまらない
 全く当てはまらない

<1学期末アンケート結果から改善された項目>

5「読み書き計算ができる。」

1学期末のアンケートから、児童の評価が6.6%上がりました。また、保護者の方の評価も6.7%上がりました。これは、普段の授業において「読み・書き・計算」といった基礎的・基本的な学力が身に付くことを大切にしながら取り組んでいる成果だと思えます。また、ステップアップタイムでは、年間を通してタブレット端末の「ドリルパーク」に取り組んでいます。国語と算数を中心に自分の力に合った問題を選択し、学び直す機会を設けています。理解度や習熟度によって、その子の学力に合ったおすすめ問題をAIが作成することによって基礎的・基本的な学力を確実に定着することができます。家庭学習においても積極的に取り組む子どもたちが増えていることから、1学期から改善されたことが分かりました。

7「家庭学習（学年×10分）が身につけている。」

1学期末アンケートから課題点として挙げましたが、児童の評価が3.7%上がりました。学年によっては、家庭学習カードに家庭学習の時間を明記する欄を設け、学年×10分で取り組める量を設定するなどの手立てを講じました。また、自主学習としてドリルパークに取り組むことを認め、自分の苦手な教科や授業内容の復習として取り組む姿が見られました。正解したことでポイントがたまりグレードが上がることで、積み重ねの成果が目に見えて分かり、楽しみながら家庭学習に取り組むことができるようになったことも改善された要因の一つです。

26「困ったとき、相談できる先生がいる。」

1学期末アンケートから課題点として挙げましたが、児童の評価が5.1%上がりました。学年によっては、子どもと1対1で普段の生活について話す時間を設けた学年がありました。また、担任に限らずよい行動や気になる行動があれば声をかけ、認めたり励ましたりしてきました。これからも、子どもたちにとって学校が安心で、居心地のよい学校であるように、どの教職員でも子どもたちにとって相談がしやすい存在であることに努めていきます。



<2学期末アンケート結果からの課題点>

2「重点目標『伝え合おう 高め合おう』ができる。」

1学期末のアンケート結果から、児童の評価が4.5%下がりました。重点目標を達成するために、やさしい話し方ややさしい聞き方について、各学年ごと話し合ってきました。月ごとに自己評価することによって、重点目標を意識して学校生活を過ごすことができるようにしてきました。今後は、授業においてグループでの話し合い活動を取り入れていくことで、自分の思いや考えを表出できる場面を意図的に設定していきます。また、授業に限らず、教育活動全体を通して様々な場面で伝え合うことができるようにしていきます。

6「週に1回以上、本を読んでいる。」

1学期末のアンケート結果から児童の評価が2.1%上がりましたが、保護者の方の評価が15.5%下がりました。学校では、ご家庭でも読書ができるように週末読書に取り組んだり、本を借りる時間を設けたりしてきました。今後は、各学年ごとの「池っ子100選」に挑戦したり、週末読書ではなく週1読書にしたりすることによって、ご家庭でも読書ができるようにしていきます。学校は、デジタル機器を活用する能力とともに、読書を通して得られる読解力や表現力等も大切にしていきますので、ご家庭でもご理解ご協力をよろしくお願いいたします。





<保護者の方々からのご意見>

○いつもお世話になりありがとうございます。

○担任の先生には日頃から本当によく関わっていただき大変にお世話になりました。

○先生方もさまざまな行事があり、大変さは他の小学校よりもあると思いますが、そのおかげで他にはない貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。

→温かい言葉をいただきありがとうございます。保護者や地域の方々の感謝や励ましの言葉が教職員にとってとても活力となります。今後ご支援ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

○少人数であるからこそ子どもが責任ある立場につくことにより、自分の意見ははっきり言えるようになり、短い時間の中で時間配分して行動もできるようになりました。

→少人数学級のメリットの一つは、子どもたちがより多くの経験を積むことができることです。様々な役割や立場を経験すると、人は成長していきます。これからも、多くの経験を通して、自分らしく成長していけるようにしていきます。

○友達とトラブルがあり困った時の対応が迅速でトラブルが大きくなり、また友達と穏やかに過ごせる時間を取り戻せることができ感謝いたします。

→授業中は、子どもたちの様子に概ね目が行き届いているものの、休み時間や登下校中の友達とのトラブルは分からないことがあります。ご家庭でお子さんが困っていることを話しましたら、学校へ知らせていただけるとありがたいです。どうぞよろしくお願い致します。

○先日の授業参観にて、机の拡張板を拝見しました。学習道具を置くスペースが増え、とても良さそうだと感じました。寿石材様に感謝いたします。

→天板拡張板を設置したことによって、窮屈だった机の上が広々と使うことができるようになりました。寿石材様、ありがとうございました。

○来年も学校行事やボランティア活動など出来る限り協力していきますので、どうぞよろしくお願い致します。

→いつもご協力をいただき誠にありがとうございます。池小は、稲作活動において多くの大人の力が必要です。保護者や地域の皆様のご協力があってこそ、池小らしい教育活動を行うことができます。お忙しい中と思いますが、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

○行事等のお便りを、マチコミを利用した電子便りにしてほしいです。

→お便りのメール配信については、保護者の方がスマートフォン等でいつでもどこでも学校行事を確認できるメリットがあります。しかし、確実に各家庭へ伝達されているか、子どもたちにはどのような方法で伝えるのか等の問題もあります。今後、協議を重ねる中で決定していきます。

すべてのご意見を掲載することはできませんが、いただいたご意見をもとに今後、教育活動を見直していきます。たくさんのご意見、ありがとうございました。

